

まゆみ たけお
黛 丈夫 議員



問 新町長の施政方針に込める思いは

答 住み続けたい、住んでみたいと思える魅力のある町、誇りの持てるまちづくりを実現したい

少子高齢化が急速に進む中、町の将来を心配する多くの町民の声もあるが。

問 基本的な考え、事業の方向性は。

町長 五霞町は都心から50キロに位置し、圏央道、新4号国道が交わる交通の要衝である地の利を活かし、今ある6つの工業団地や住宅地等、更に発展させると共に小さい町だからこそできる五霞町らしさを発信し、住民・企

業・行政が一体となって町づくりを進めてまいりたい。

問 最重点は。

町長 5つの約束（①子育て支援の充実②健康長寿と福祉の充実③新たな産業の振興④子どもたちへの教育の充実⑤安心・安全・災害に強い町づくり）を実現したいと考えています。

問 運営方針は。

町長 業務にあたり留意し

ていること、職員に伝えていることは、①町民が真に望んでいるニーズ対応、また、現状に即した柔軟な対応②事業の前例主義を見直し、五霞町から県内トップクラスの施策を実行しムーブメントを起こす③情報公開を徹底し、事業のプロセス、成果を検証し、結果を示す④経営感覚を持って、効率的で効果的な運営を行なう⑤町政の現実を見て、他との比較、時代の潮流を捉える等についてです。

問 町が抱える懸案事項の対応は

答 着実に前に進められるよう誠心誠意努めていく

ごかIC周辺開発、道の駅再整備、役場複合庁舎建設、上下水道経営改善等、町の懸案事項が山積しているが。

問 引継ぎは。

副町長 懸案事項を含め、全ての町長ヒアリングに自分も同席し必要な補足をしており、しっかりと引継ぎが行なわれています。今後も培ってきた知識や経験、茨城県庁時代に培った人脈等も最大限に活かし、本町の発展のため、新町長の補佐を努めてまいります。

町長 前町長からの引継ぎ、各課ヒアリングにより、情報共有が図られ、スムーズ

な町政運営に入ることができていると感じています。



施政方針を述べる知久町長